

パブリック・コメントの実施結果について

1 パブリック・コメントの実施概要

- (1) 実施した計画 (仮称) 大垣市未来ビジョン基本構想 (素案)
- (2) 実施期間 平成29年1月4日 (水) ~1月31日 (火)
- (3) 実施方法 「大垣市パブリック・コメント手続要綱」によるもの
- (4) 意見提出者数 3人
- (5) 意見提出件数 3件

2 (仮称) 大垣市未来ビジョン基本構想に係る意見の概要等について

No.	意見の概要	市の考え方 (対応)
1	夢のような話ばかりで、実現できるか疑問に思う。基本構想の期間である30年後のことは誰も想像できないと思うので、もう少し短いスパンで、具現化できるものを考えた方が良くと思う。	これまで、総合計画における基本構想の期間を10年間として、まちづくりに取り組んできましたが、今後、本市を取り巻く環境はこれまで以上に大きく変化していくものと考えられます。だからこそ30年という長期的な視野に立った未来の目標を定めることが必要だと考えます。 また、実現に向けた具体的な施策等につきましても、これまでと同様に、5年毎に定める基本計画において検討してまいります。
2	人口減少や少子高齢化の進行により、市の財政面は非常に厳しくなっていくと予想されるが、基本構想の実現に向けて、経費や財源をどのように考えているのか。	基本構想の実現に向けては、選択と集中により、最小の経費で最大の効果を創出できるよう取り組みを進めるとともに、国・県補助金の積極的な確保等により財源の拡充に努めるなど、健全な財政運営のもと、計画的なまちづくりを推進してまいります。
3	30年後の大垣市を見据えた重要なビジョンであり、未来都市像に「みんなで創る」とあることから、市民の意見やニーズを最大限に取り入れた市政運営に期待する。	市民の誰もがまちづくりに参画でき、市民と行政の双方で未来の大垣市を創造していくため、未来都市像を構成する未来のピースのひとつに「みんなが主役のまち」を掲げており、基本構想の実現に向け、市民総参加のまちづくりを推進してまいります。